

ペルー共和国

(Republic of Peru)

I 概要

- | | | | |
|---------|--------------------------------|--------------------|--------------------|
| 1. 人口 | 約3,115万人（2015年1月推定値, ペルー統計情報庁） | 5. 1人当たり国民総所得（GNI） | 6,410ドル（2014年, 世銀） |
| 2. 面積 | 約129万平方キロメートル（日本の約3.4倍） | 6. 首都 | リマ |
| 3. 政治体制 | 立憲共和制 | 7. 通貨単位 | ヌエボ・ソル |
| 4. 言語 | スペイン語（他にケチュア語, アイマラ語等） | | |

《出典》外務省ウェブサイト（<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/peru/data.html>）（更新日：2015年10月16日）。

II 教育の普及状況

教育段階	年	在籍率	性別	
			男	女
就学前教育	2014年	88%	87%	88%
初等教育	〃	101%	101%	101%
中等教育	〃	96%	96%	96%
高等教育	2010年	43%	41%	45%

（通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む）

III 教育行政制度

中央には、教育省が置かれ、教育全般に関する政策や規則、教育課程の規定など、国の教育全般を所管する。

地方には、州教育局や地域教育部が置かれている。州教育局は、当該地方の教育政策の施行に責任を負っている。郡レベルに置かれる地域教育部は、当該地域の人事や施設・設備の監督を行っている。また、自治体には教育審議会が置かれ、当該地域の教育を運営する。

IV 学校体系

(学年暦：3月～翌年2月)

1. 就学前教育

就学前教育は、3～5歳児を対象に、幼稚園で行われる。

2. 義務教育

義務教育は、就学前の1年を含む、5～17歳の12年間である。

3. 初等教育

初等教育は、6歳入学で6年間、初等学校で行われる。初等学校を修了すると、初等教育修了証が付与される。

4. 中等教育

中等教育は、5年間、中等学校で行われる。

中等学校は、前期2年間と後期3年間の2つの段階に区分される。前期は共通課程として幅広い分野を学習し、後期は生徒の適性に応じて普通教育課程（文系あるいは理系を選択）と職業教育課程に分けられる。後期課程の普通教育課程の修了者には普通中等教育修了証が、職業教育課程の修了者には技術者修了証及び中等教育修了証がそれぞれ付与される。

5. 高等教育

高等教育は、大学と非大学型高等教育機関で行われる。大学の入学資格は、普通中等教育修了証の取得者に認められる。非大学型高等教育機関の入学資格は、技術者修了証の取得者に認められる。

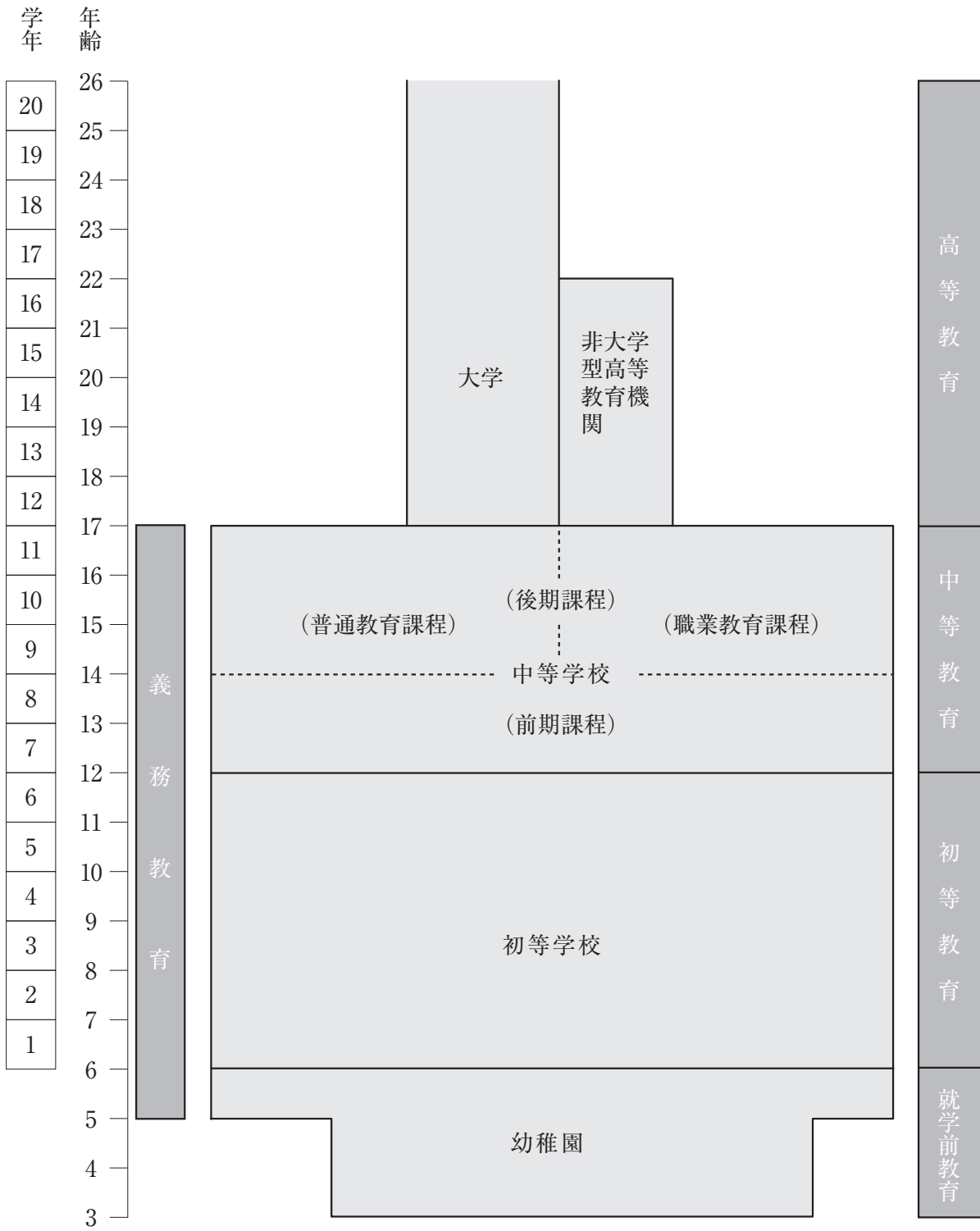
大学には、5年以上の学士課程が置かれており、修了者には学士の学位が授与される。また、学士取得者には2年以上の修士課程、修士取得者には2年以上の博士課程が設けられており、修了者にはそれぞれ修士、博士の学位が授与される。そのほか、学士取得者を対象とする2年の専門職資格課程が設けられており、修了者には専門職の称号が付与される。

非大学型高等教育機関には、教育学や技術教育など中心に、5年の課程が置かれている。教育学課程の修了者には、教育学士の学位が授与される。その他の分野については、技術士や専門士といった称号が付与される。

《参考資料》

- UNESCO, World Data on Education, 7th edition, 2010/11.
- UNESCO ISCED Mappings, 1997.
- Australian Government, Country Education Profiles (<https://internationaleducation.gov.au/CEP/The-Americans/Peru/Pages/default.aspx>) (2016年7月6日閲覧).

V 学校系統図



VI 取得可能な資格・学位

